

産業用スマートハンディターミナル EA630



日本語ユーザーマニュアル

バージョン 1.1

改訂履歴

日付	変更内容	バージョン
2020-12-17	初版リリース	1.0
2021-05-31	仕様を更新。	1.1

本マニュアルについて

ユニテック製品をご購入いただきありがとうございます。

このマニュアルでは、製品のインストール、操作、およびメンテナンス方法について説明 しています。

本書のいかなる部分も、複写、記録、情報の保存および検索システムなど、いかなる形態 または電気的または機械的手段によっても、製造元の書面による許可なく複製または使用 することはできません。 このマニュアルの内容は予告なしに変更されることがあります。

認証について

FCC 警告について

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限に 準拠していることをテストし確認いたしました。これらの制限は、居住用の設置で有害な 干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギー を生成、使用、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線 通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生 しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起 こした場合(機器の電源を入れ直して判断できます)、次のいずれかの方法で干渉を是正 するようにしてください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 機器と受信機の間を離す。
- 機器を受信機が接続されている別の回路のコンセントに接続する。
- ディーラーまたは経験豊富なラジオ / テレビ技術者に相談する。
- この送信部を含むデバイスを、他のアンテナまたは送信部を含むデバイスと同じ場所 に配置したり、動作させたりしてはいけません。
- 2. この装置は、制御されていない環境に対して設定された FCC RF 放射曝露制限に準拠 しています。FCC の RF 曝露要件への準拠を維持するには、送信中に送信アンテナに 直接接触しないようにしてください。
- 本装置の製造元が明示的に承認していない変更(アンテナを含む)を行った場合、装置使用のための認証が無効になることがあります。

FCC ラベルについて

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作には次の 2 つの要件が あります。

1. 本装置は有害な干渉を引き起こしません。

2. このデバイスは、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入 れなければなりません。

RF 放射曝露について

操作中の身体接触のために、このデバイスは金属を含まず、ボディから最低 1cm の位置 に置かれたハンドセットの付属品と一緒に使用された場合の、FCC RF 曝露ガイドライン に適合しています。

他のアクセサリを使用した場合は、FCC の RF 曝露ガイドラインに準拠しているとは限りません。

欧州における適合について

unitech Electronics co., Ltd は、ユニテック製品が RED 2014/53/EU 指令、EMC 2014/30/EU 指令、および低電圧 2014/35/EU 指令の基本要件およびその他のすべて の条項に準拠していることを宣言しています。

適合宣言は、次のサイトからダウンロードできます。

https://portal.unitech.eu/public/Safetyregulatorystatement

CE RF 曝露の適合について

このデバイスは、健康保護のために電磁界への一般の人々の曝露の制限に関する EU の要 求事項(2014/53/EU)を満たしています。

身体に装着して使用する場合、このデバイスは ICNIRP のガイドラインと欧州規格 EN 62209-2 に適合しており、専用アクセサリで使用する場合、このデバイスを使用して本体に対して 0.5cm の距離で SAR を測定し、このデバイスのすべての周波数帯域で最高の認定出力電力レベルです。金属を含む他のアクセサリを使用しても、ICNIRP の暴露ガイドラインに準拠しているとは限りません。

CE Mark 警告

CE

RoHS について



このデバイスは、電気および電子機器に使用される有害 物質の最大濃度制限を規定する RoHS(Restriction of Hazardous Substances)欧州連合規則に準拠してい ます。

電気・電子機器の廃棄について Waste electrical and electronic equipment (WEEE)



ユニテックは、電子廃棄物処理に関する EU 指令 2012/19 を満たすた めの方針とプロセスを策定しております。 ユニテックから直接購入した製品またはユニテックの再販業者を通じて 購入した製品の電子廃棄物の詳細な情報については、お近くのサプライ ヤにお問い合わせいただくか、以下のサイトをご覧下さい。

https://portal.unitech.eu/public/WEEE

台湾 NCC 警告について

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條:經型式認證合格之低功率射頻電機,非經許可,公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、 加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條:低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信;經發現有干擾現象時,應立即停 用,並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信,指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機需忍受合法通信或工業、科學及 醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

SAR 標準值 2.0W/KG, 送測產品實測值為: 0.395(W/KG)

注意事項

- 1. 使用過度恐傷害視力。
- 2. 使用 30 分鐘請休息 10 分鐘;未滿 2 歲幼兒不看螢幕,2 歲以上每天看螢幕不要超過1小時。
- 3. 減少電磁波影響,請妥適使用。
- 因應各地區 / 國家開放頻道不同,請依據當地主管機關與電信業者實際公告資訊為主,如服務細則有 所變更,請自行洽詢電信業者,恕不另通知。
- 5. 無線資訊傳輸設備避免影響附近雷達系統之操作
- ※ 5.25 ~ 5.35GHz 帯では、U-NII 機器は屋内運用に限定され、同一チャンネルの MSS 運用に有害な干渉を与える可能性 を低減します。

レーザーについての情報

ユニテック製品は、米国において、DHHS/CDRH 21CFR Subchapter Jの要求事項、 および IEC 60825-1. Class II および Class 2 の要求事項への適合が認証されており、 危険な製品とは見なされていません。ユニテック製品は、内部に可視レーザーダイオード (VLD)を含んでおり、そのエミッションは上記の規制で定められた最大限度を超えませ ん。スキャナーは、通常の操作、ユーザーメンテナンス、または所定のサービス操作の間、 有害なレーザー光に人間がアクセスすることがないように設計されています。

ユニテック製品のオプションであるレーザースキャナモジュールに DHHS/IEC が要求す るレーザー安全警告ラベルは、ユニットの背面にあるメモリコンパートメントカバーにあ ります。

※ レーザ情報は、レーザコンポーネントを搭載した製品にのみ適用されます。

※本書に明記されている以外の操作、調整、操作を行うと、危険なレーザ光が発生する可能性があります。双眼鏡、顕微鏡、 拡大鏡などの光学機器をスキャナに使用すると、眼の損傷の危険性が増します。これには、ユーザが装着した眼鏡は含 まれません。

LED についての情報

ユニテック製品には、通常の操作、ユーザのメンテナンスまたは所定のサービス操作中に、 輝度が人の目に有害でない LED インジケータまたは LED リングが含まれています。 ※ LED情報は、LED部品が付いた製品にのみ適用されます。

バッテリについての情報

- 最適な性能を保証するために、毎年、または 500 回の充電サイクルが完了した後、充 電式バッテリを交換することをお勧めします。1 年または 500 サイクル後に電池が膨 らむまたは膨張するのはあり得ることです。損傷の原因にはなりませんが、再度使用 することはできず、バッテリの安全な廃棄手順に従って処分する必要があります。
- バッテリの性能が20%以上低下すると、バッテリの寿命と考えられます。使用をやめ、 バッテリを確実な方法で廃棄してください。
- 3. バッテリの寿命は、バッテリの種類とデバイスの使用方法によって異なります。 次の ようにして、バッテリの寿命を保ちます。

- 完全に充電してしまうと、バッテリーに負担がかかるので避けてください。完全 に充電されていない状態よりも、部分的に充電を解除して、頻繁に充電する方が よいでしょう。部分的に充電されたバッテリーを充電しても、本機に害はありま せん。
- 暑い日にドアを閉めた車の中や、直射日光の下など、高温になる場所に電池パッ クや機器を長時間放置しないでください。高温の環境下では、電池が破損する恐 れがあります。電池を入れた状態で、使用可能な温度範囲内で使用してください(詳 細は「仕様」の項を参照)。
- 電池の性能を十分に発揮させるために、通常は2年ごと、または500回の充電を 行った後に充電池を交換することをお勧めします。上記の警告メッセージを無視 して電池を使い続けると、致命的な結果を招く恐れがあります。
- バッテリを充電しないで長期間放置しないでください。バッテリが消耗し、バッ テリの寿命が半分以下になることがあります。
- 4. バッテリの過充電またはバッテリを充電したままにしないでバッテリの寿命を保って 下さい。
- 5. 充電しないで長期間放置しないでください。ユニテックの安全上の注意にもかかわらず、バッテリパックの形状が変化し始める可能性があります。その場合は、すぐに使用を中止してください。適切な電源アダプタを使用してバッテリを充電しているかどうかを確認するか、サービスセンターに連絡してサービスを受けてください。
- 6. 長時間アイドル状態になっても充電できない場合は、充電を行わないでください。も う機能しないかもしれません。
- 7. バッテリはユニテックの純正品のみを使用してください。サードパーティ製のバッテ リを使用すると、製品が損傷する可能性があります。このような損害が発生した場合、 ユニテックの保証対象外となりますのでご注意ください。
- ※ バッテリが誤って交換された場合は爆発する危険性があります。地方自治体の案内に従い使用済みのバッテリを処分してください。

バッテリ充電についての注意

バッテリパックの充電中は周囲の温度を考慮する必要があります。充電は、通常の室温ま たはわずかに低温の環境で最も効率的です。バッテリは 0℃~ 40℃の規定範囲内で充電 することが不可欠です。指定された範囲外の温度でバッテリを充電すると、バッテリが損 傷し、寿命が短くなる可能性があります。

注意

- O℃より低い温度でバッテリを充電しないでください。これにより、電池が不安定 になり危険です。安全な充電温度範囲を確保するため、充電器にはバッテリ温度検 出デバイスを使用してください。
- ユニットが正常に動作するように、すべてのコネクタを埃、グリース、泥、水などの物質から遠ざけてください。そうしないと、通信、短絡、過熱などの原因でユニットが故障する可能性があります。
- コネクタが破損している場合は、装置を使用する前にコネクタが修理されていることを確認してください。

保管および安全に関する注意

数ヶ月間使用されない充電済みのバッテリは、内部抵抗のために容量がなくなる可能性 があります。このような場合は、使用前に再充電する必要があります。電池は-20℃~ 60℃の温度で保存することができますが、高温では急速に消耗する可能性があります。 電池は室温で保管することをお勧めします。

※ 上記のメッセージは、交換可能なバッテリの使用にのみ適用されます。取り外し不可能なバッテリ / バッテリなしの製品については、各製品の仕様を参照してください。

製品の操作と保管に関する注意

ユニテック製品には、操作および保管温度の条件が適用されます。故障、破損、誤動作を 防ぐため、推奨温度条件の制限に従って使用してください。

※ 適用される温度条件については、各製品の仕様を参照してください。

アダプタについての注意

- 1. 電源アダプタが充電のためにユニテック製品に接続されていない場合、電源アダプタ をコンセントに差し込まないでください。
- 2. バッテリが完全に充電されたら、電源アダプタを取り外してください。
- ユニテック製品に同梱されている付属の電源アダプタは、屋外での使用を目的とした ものではありません。水や雨にさらされたアダプタ、または非常に湿度の高い環境では、 アダプタと製品の両方が損傷する可能性があります。
- ふ付された電源アダプタまたは同じ仕様のアダプタを使用して、ユニテック製品を充 電してください。 間違った電源アダプタを使用すると、ユニテック製品が損傷する可 能性があります。

※ 上記のメッセージは、アダプタに接続されている製品にのみ適用されます。アダプタを使用しない製品については、各 製品の仕様を参照してください。

聴覚障害についての警告

聴力障害を起こす可能性を防ぐために、高音量で長時間聴かないでください。



ワールドワイドサポート

ユニテックのプロフェッショナルサポートチームは、迅速にお問合わせに回答したり、技 術関連の問題をサポートしたりすることができます。 機器に問題が発生した場合は、最 寄りの国のサービス担当者に連絡してください。

連絡先の詳細については、以下の Web サイトを参照してください。

台北、台湾 - 本社		ヨーロッパ	
電話:	+886-2-89121122	電話:	+31-13-4609292
E-mail:	info@hq.ute.com	E-mail:	info@eu.ute.com
住所:	5F, No. 136, Lane 235, Baoqiao Road,	住所:	Kapitein Hatterasstraat 19, 5015 BB,
	Xindian District, New Taipei City 231,		Tilburg, the Netherlands
	Taiwan (R.O.C.)		
Website	: https://www.ute.com/tw	Website	: <u>https://www.ute.com/eu</u>
中国		日本	
電話:	+86-59-2310-9966	電話:	+81-3-35232766
E-mail:	info@cn.ute.com	E-mail:	info@jp.ute.com
住所:	Room401C, 4F, RIHUA International	住所:	東京都中央区新川 1-5-19 茅場町長岡ビル8
	Mansion, Xinfeng 3nd Road, Huoju Hi-		階
	tech District, Xiamen, Fujan , China		
Website	: <u>http://www.ute.com/cn</u>	Website	: <u>https://www.ute.com/jp</u>
アジアパシフィック / 中東		南米	
電話:	+886-2-27911556	電話:	+52-55-5171-0528
E-mail:	info@apac.ute.com	E-mail:	info@latin.ute.com
住所:	4F., No. 236, ShinHu 2nd Rd., NeiHu	住所:	17171 Park Row, Suite 210 Houston,
	Chiu, 114, Taipei,Taiwan		TX 77084USA (Rep.)
Website	: <u>https://www.ute.com/apac</u>	Website	: <u>https://www.ute.com/latin</u>
北米		グローバ	こルページへのリンク
電話:	+1-714-8916400		
E-mail:	info@us.ute.com		
住所:	6182 Katella Ave, Cypress, CA 90630,		1990 A
	USA		
			回题影响
Website	: <u>https://www.ute.com/us</u>		

保証について

ユニテックの限定保証に含まれる内容は、通常の使用中に起こる故障に対してのみ適用さ れます。

保証期間は各国によって異なります。 購入した製品の実際の保証期間については、ご購入の代理店・販売店またはユニテックの支店にお問い合わせください。

誤って取り付けたり、使用したり、事故や不注意によって損傷したり、誤って部品を取り 付けたり交換したりすると、保証は無効になります。

目次

第 1 章 - 概要	
1.1 パッケージ	15
1.2 外観	16
1.3 仕様	18
1.4 はじめて使う	20
1.4.1 バッテリーカバーの取り外しと取り付け	20
1.4.2 バッテリーの充電	
1.4.3 はじめてターミナルの電源を入れる	23
1.4.4 LED ステータスのチェック	24
1.4.5 バッテリステータスのチェック	24
1.4.6 Micro SD/Nano SIM カードの使い方	25
1.4.7 バッテリ情報サービス	
第2章 - インストールと操作	
2.1 バーコード設定	27
2.1.1 バーコードスキャン	
2.2 NFC 設定	29
2.3 WWAN 設定	29
2.4 WLAN 設定	29
2.5 WLAN 詳細設定	29
2.5.1 Power Save Mode	
2.5.2 Roaming Trigger	
2.5.3 Roaming Delta	
2.5.4 Roaming Scan Period	
2.5.5 その他のオプション	
2.6 Bluetooth 設定	31
2.7 GPS 設定	31
2.8 USB 動作設定	31
2.9 カメラ	32

2.9.1 シーンモード	
2.9.2 フィルターエフェクト	
2.9.3 フラッシュ	
2.9.4 詳細設定	
2.9.5 カメラ撮影	
2.9.6 ビデオ録画	
2.10 ハードウェアリセットの実行	33
2.11 工場出荷標準値にリセット	33
2.12 キーリマップ	
2.12.1 キー機能の変更	
2.12.2 キーリマップ構成ファイルのエクスポート	
2.12.3 キーリマップ構成ファイルのインポート	35
2.12.4 キーリマップのすべての設定を初期化	35
2.13 スクリーンの分割	35
2.14 NTP サーバー	36
第3章 - アプリケーションの概要	
3.1 USS	
3.2 ファイルマネージャー	
3.3 Software Update	
3.4 StageGO	38
3.5 MoboLink	
第4章 - その他の情報	
4.1 システムアップデート	40
4.2 簡易キオスクモード	40
	10
4.3 nowelcome.txt	40
4.3 nowelcome.txt 4.4 スクリーンショット (ハードキー)	40 41
 4.3 nowelcome.txt 4.4 スクリーンショット (ハードキー) 4.5 言語設定とタイムゾーン設定 (StageGO) 	40 41 41

4.7	、リープしない
4.8	2ーフモード42
4.9	リカバリーモード42

第1章-概要

1.1 パッケージ

EA630 のボックスに次のものが入っていることを確認してください。不足または破損しているものがある場合は、ご購入になった代理店・販売店にお問い合わせください。

基本パッケージの内容

- EA630 本体
- バッテリ 3.85V 4,000mAh
- USB 3.0 タイプ C ケーブル
- クイック充電アダプター(USB A ポート ×1)
- クイックスタートガイド
- ユーザ登録カード、保証書

オプションアクセサリ

- ハンドストラップ 5400-900040G
- ブートケース 3210-900023G
- シングルスロット充電クレードル 5000-900072G
- シングルスロット USB クレードル 5000-900070G
- シングルスロット Ethernet クレードル 5000-900071G
- シングルスロットクレードル用 AC アダプタ 1010-900014G
- 4 スロットターミナル充電クレードル 5000-900075G
- 9H ガラススクリーンプロテクター 401546G
- 標準ガングリップ 5500-900075G
- 2D ロングレンジバーコードスキャナ付きガングリップ 5500-900077G
- RG630 UHF ガングリップ 5500-900081G
- ■(予備) クイック充電アダプター、ケーブル付属せず 1010-900054G
- (予備) USB 3.0 タイプ C ケーブル 1550-905896G
- (予備) バッテリ 3.85V 4,000mAh 1400-900057G



 2021 unitech Electronics Co., Ltd. All rights reserved. unitech is a registered trademark of unitech Electronics Co., Ltd.
 All product and company names are trademarks, service marks, or registered trademarks of their respective owners



- クレードル充電用 POGO ピン
- マイク(通話)

製品シリアルナンバー

1.3 仕様

CPU	Qualcomm® Snapdragon™ 636 1.8 GHz 64 ビットオクタコア	
メモリ	RAM : 3GB/ROM : 32GB	
拡張スロット	microSD/microSDHC/microSDXC (2GB/32GB/256GB)	
OS	Android™ 9 GMS 付き (Android™ 10 Ready)	
サポート言語	 日本語、英語、その他マルチ言語対応	
ディスプレイ	画面 : 6 インチ 解像度 : 2160x1080 フル HD 縦横比 : 18:9 輝度 : 450 nits タッチ機能 : 静電容量方式 5 点マルチタッチ対応 Corning® Gorilla® Glass 6 バックライト	
インジケータ	LED インジケーター(1 個)、バイブレーター	
バーコードスキャナ	1次元リニア Codabar、Code 11、Code 128、Code 2 of 5、Code 39、Code 93/93i、 EAN/JAN-13、EAN/JAN-8、IATA 2 of 5、Interleaved 2 of 5、Matrix 2 of 5、MSI、GS1 Databar、UPC-A、UPC-E、UPC-A/EAN-13 拡張クーポンコー ド、Code 32(PARAF) 2次元スタック Codablock A、Codablock F、PDF417、MicroPDF417 2次元マトリックス Aztec Code、Data Matrix、Maxicode、QR コード、Chinese Sensible (Han Xin)、Grid Matrix、Dot Code 郵便コード Australian Post、British Post、Canadian Post、China Post、日本郵便力ス タマバーコード、Korea Post、Netherlands Post、Planet Code、Postnet	
オーディオ	スピーカー : 95±3 dB @10cm マイク :1 x 受話器 2 x ノイズキャンセル	
認証	CE、FCC、NCC、VCCI、TELEC、CCC、SRRC、MII、RoHS、CEC、BQB、GMS、 N-Mark 対応	
USB	接続端子 : USB Type-C™ (USB 3.0) USB On-The-Go(OTG)対応 クイックチャージ対応 ディスプレイポート代替モード対応	

カメラ	16MP リアカメラ(フラッシュ付き)	
Bluetooth	Bluetooth® 5 サポート	
WLAN	802.11a/b/g/n/ac/d/e/h/i/k/r/v、ファストローミング対応	
	WEP、WPA、IEEE 802.11i WPA2 に準拠	
WWAN	GSM: 850、900、1800、1900 MHz	
	WCDMA: Band 1、Band 2、Band 5、Band 8	
	LTE: B1/B2/B3/B4/B5/B7/B8/B12/B17/B19/B20/B28 (FDD-LTE)	
	B38/B39/B40/B41 (IDD-LIE)	
NFC	ISO14443-4 (Type A/B)、ISO15693、Mifare、Felica (ISO/IEC18092)	
GPS	AGPS、GPS、GLONASS、Beidou、Galileo、QZSS、SBAS	
その他センサー	ジャイロスコープ、光センサー、e- コンパス、近接センサ、速度センサー	
バッテリ	取り外し可能な 3.85V 4000mAh リチウムポリマーバッテリ	
重量	約 230g(本体のみ)	
寸法	157mm x 76.4mm x 13.9mm	
動作温度範囲	-10°C から 50°C	
保存温度範囲	-30℃ から 70℃(バッテリを除く)	
相対湿度	10% から 90%(結露なきこと)	
落下テスト	ブートケースなし:1.2m 落下後正常動作	
	ブートケース付き:1.5m 落下後正常動作	
	MIL-STD-810G テスト	
振動テスト	0.5m、300 サイクル、600 回落下	
ESD	+/-8KV 直接放電、+/-15KV エアー放電	
防塵・防水	IP65	
ソフトウェア	Android™ 9、GMS	
	(Android は Google LLC の登録商標です。)	

	AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
	EE	FI	FR	DE	EL	HU	IE
	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL
	PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK
	IS	LI	NO	CH	TR		

※ 本ターミナルは、5150MHzから5350 MHzの周波数で使用する場合は、屋内でのみ使用可能です。

1.4 はじめて使う

1.4.1 バッテリーカバーの取り外しと取り付け

■ <u>バッテリカバーの取り外し</u>

1. ノブを 1/4 回転(90°)して、バッテリカバーのロックを解除します。

2. バッテリカバーを 45 度(45°) まで持ち上げ、カバーをゆっくりと外します。



3. バッテリを引き上げて取り外します。



■ バッテリカバーの取り付け

1. バッテリーを矢印の方向に取付けます。



 バッテリーカバーを矢印の方向に取付けます。このとき、バッテリカバーの3つのツ メをボトムカバーの3つの穴に差し込むように取付けてください。

3. バッテリカバーが確実に閉じるように押えつけます。

4. (3)の位置を押えながら、ノブを1/4回転(90°)して、バッテリカバーをロックします。





注意

バッテリの取り扱いを誤ると、火災ややけどの恐れがあります。バッテリパックを分解し たり、つぶしたり、穴を開けたり、ショートさせたり、火や水の中に入れたりしないでく ださい。バッテリを開けたり、修理したりしないでください。使用済みのバッテリは、お 住まいの地域のリサイクルガイドラインに従って廃棄してください。

1.4.2 バッテリーの充電

初めてご利用になるときは、約24時間充電する必要があります。通常の使用では、 EA630を付属の USB Type-C ケーブルと AC 電源アダプタで 2.5 時間以内にフル充電 することができます。クレードルでフル充電するには約4時間かかります。

USB Type-C ケーブルを EA630 の USB ポートに接続し、USB ケーブルのもう一方の 端を AC 電源アダプタに接続してコンセントに差し込みます。

EA630 の充電 LED インジケータは、充電状態になると赤くなります。 バッテリが完全 に充電されると、緑色のライトが点灯します。



オプションの充電クレードルや4スロットクレードルを使用して本体のバッテリを充電 することも出来ます。充電の状態は、本体の LED ランプや画面表示で確認してください。



1.4.3 はじめてターミナルの電源を入れる

初めて使用する前に、EA630 を完全に充電することをお勧めします。 ターミナルを起動 して、言語、無線 LAN 設定、日付と時刻などを設定することができます

電源ボタン

ターミナルの側面にある電源ボタンを押して、ターミナルの電源を入れます



電源ボタンを長押しすると、**○**電源を切る、**○**再起動、**□**スクリーンショットのオプ ションが画面に表示されます。



1.4.4 LED ステータスのチェック

	LED	説明
タ	赤色	■ バッテリ充電中
		■ 点滅時はバッテリ電圧低下 (15% 以下) を示しています。
ミナ	緑色	■ バッテリが完全に充電
1		■ バーコードスキャンが完了
	青色	■ メッセージ(通知)がある

※ すべての LED は、ソフトウェア API で制御可能です。

※ スキャナアプリが実行中は、LED はスキャナアプリで制御されます。

※ バッテリが抜かれている場合、LED は点灯しません。

1.4.5 バッテリステータスのチェック

通常の使用中にバッテリ残量が少なくなると、バッテリ残量が少ないか非常に少ないこと を示すステータスアイコンがデバイス画面に表示されます。どちらの場合も、データをバッ クアップしてから、できるだけ早くターミナルを充電してください。

	充電完了
۵	充電中
ġ	残量低下
â	バッテリーセーバー

※ 通知領域にバッテリ残量を数値で表示させるには、[
な設定]→[
■電池]→[
電池残量]のスイッチをオンにします。

1.4.6 Micro SD/Nano SIM カードの使い方

EA630 は、バッテリコンパートメント内に Micro SD と 2 つの Nano SIM カードスロットを備えています。Micro SD カードまたは Nano SIM カードを挿入または取り外す前 ターミナルの電源を切ってください。

1. ノブを 1/4 回転(90°)して、バッテリカバーのロックを解除します。
 2. バッテリカバーを 45 度(45°)まで持ち上げ、カバーをゆっくりと外します。
 3. バッテリを引き上げて取り外します。





4. カードスロットを引き出し、各カードをトレイに載せます。

- 5. トレイからカードが落ちないように、カードスロットを元に戻します。
- 6. バッテリとバッテリカバーを取り付け、ノブを 1/4 回転(90°)して、バッテリカバー をロックします。





1.4.7 バッテリ情報サービス

バッテリ情報サービスは、バッテリの健康状態を表示するサービスです。ロック画面と通 知バー(通知パネル)の両方に表示されます。

■ バッテリの健康状態が80%以上の場合

▶ バッテリー情報

Health Service Cycle: 13 Health: 80% (Excellent)

■ バッテリの健康状態が 60%以上の場合

▶ バッテリー情報

Health Service Cycle: 120 Health: 70% (Used)

■ バッテリの健康状態が60%以下の場合(バッテリの交換が必要です)

▶ バッテリー情報

Health Service Cycle: 480 Health: 50% (Battery should be replaced)

※ バッテリ情報サービスを停止するには、[ゆ設定]→[○バッテリー情報]→[:]→[設定]→[Health Service]の チェック外します。

第2章 - インストールと操作

2.1 バーコード設定

バーコードスキャナの設定(および読取りテスト)を行うには、**Unitech ScanService** (以降「USS」)を実行します。

USS を実行するには、アプリー覧画面から [**②**設定] → [**■**USS] をタッチするか、通 知パネルの USS をタッチします。



USS 画面の [**!**] をタッチすると、USS のすべて設定を確認できます。詳細については 「Unitech ScanService ユーザーマニュアル」をご覧ください。

USS	Scanner Settings
Count: 0	Symbology Settings
	App Settings
	Append Settings
	Save/Load
	Factory Default
	Image Capture
	Version
	Exit
Save	Clear 🗌 Auto Scan
	Start Scan

2.1.1 バーコードスキャン

USS 画面内の **Start Scan** ボタンをタップするか、EA630 の側面のトリガーボタンを 押すか、ガングリップ(オプションアクセサリ)のトリガーを引くと、バーコードスキャ ナは読み取りを開始します。



2.2 NFC 設定

NFC の読み取りを有効化または無効化するには、アプリー覧画面から [**췋**設定] → [一 接続済みの端末] → [接続の設定] → [**回**NFC] のスイッチを ON または OFF します。NFC が ON のとき、IC タグを EA630 の NFC アンテナ部分に近づけて読み取ります。読み取っ たデータを表示するには専用のアプリが別途必要です。

2.3 WWAN 設定

EA630 の電源を切って、<u>26 ページの「1.4.6 Micro SD/Nano SIM カードの使い方」</u> を参考に nano SIM カードを挿入し、再び EA630 の電源をいれます。

アプリー覧画面から [**ゆ**設定]→[▼ネットワークとインターネット]→[▲モバイル ネットワーク]→[Advanced]→[Access Point Names]へ移動し、適切な APN を選択 してください。使用したい APN が存在しない場合は、[+]をタッチして新しい APN を作成し、[**!**]→[保存]をタッチして保存します。

2.4 WLAN 設定

無線 LAN(Wi-Fi)の設定を行うには、アプリー覧画面から [②設定]→[▼ネットワーク とインターネット]→[▼Wi-Fi] のスイッチを ON にし、[▼Wi-Fi] をタッチして表示さ れるネットワーク一覧から、接続希望のネットワークをタッチして必要な情報を入力して 接続します。接続希望のネットワークが一覧に表示されていない場合は、[+ネットワー クを追加]を使用して、任意のネットワークを追加することが出来ます。

2.5 WLAN 詳細設定

WLAN 詳細設定は、無線ネットワークのローミング動作の変更および、WLAN の消費電力を制御するための省電力モードを提供します。WLAN 詳細設定は、ユーザーがシームレスなローミングを管理するのに役立ちます。

WLAN 小差設定を行うには、アプリー覧画面から [**☆**設定]→[◆WLAN Advanced] を タッチして実行します。WLAN Advanced 画面では、下部の [設定] ボタンタッチして 現在の設定を保存します。

2.5.1 Power Save Mode

チェックボックスをタッチして有効と無効を切り替えます。有効のとき、WLAN モジュー ルを最適な消費電力設定にセットします。

2.5.2 Roaming Trigger (デフォルト: -76 dBm、範囲: -10 dBm~-120 dBm)

Roaming Trigger とは、クライアントが無線接続を維持する上で必要な信号強度(単位: dBm)を示します。しきい値を下回ると、指定された差分(Roaming Delta)レベル以 上の信号強度を持つアクセスポイントをローミング対象として探します。

2.5.3 Roaming Delta (デフォルト:3 dBm、範囲:0 dBm~30 dBm)

Roaming Delta とは、クライアントがローミング対象とするアクセスポイントの信号強度の差分を示します。信号強度が -76 dBm のときにスキャンを開始すると、ローミング対象は、-73 dBm 以上の信号強度を持ったアクセスポイントになります。

2.5.4 Roaming Scan Period (デフォルト:0ミリ秒、範囲:0ミリ秒~60000ミリ秒)

Roaming Scan Period とは、クライアントがローミング対象のアクセスポイントのス キャンを開始してから、別のアクセスポイントへ移動するまでの時間を示します。ローミ ング開始前に、少なくとも Roaming Scan Period の期間は、以前のアクセスポイント との接続を維持し続けます。

2.5.5 その他のオプション

WLAN Advanced 画 面 の [:]をタッチすると、WLAN Advanced のその他のオプ ションを表示することができます。その他のオプションでは、WLAN Advanced 設定 の [インポート]、[エクスポート]または [初期化]を行うことが出来ます。[について] は、WLAN Advanced のバージョンを表示します。[終了する]をタッチして、WLAN Adavanced 画面を閉じることができます。

2.6 Bluetooth 設定

Bluetooth を有効化または無効化するには、アプリー覧画面から [**ゆ**設 定] → [**し** 接続済みの端末] → [接続の設定] → [***** Bluetooth] のスイッチを ON または OFF します。 Bluetooth が ON のとき、[**+** 新しいデバイスとペア設定する] をタッチすると、周辺の Bluetooth 機器が表示されます。接続したい機器をタッチしてペアリングしてください。

2.7 GPS 設定

2.8 USB 動作設定

EA630の初期の USB 動作は、「データ転送なし(充電のみ)」に設定されています。PC とのファイル送受信を行うには、次の手順で設定を変更します。

 USB Type-C ケーブルを使用して、PC の USB ポートと EA630 の USB-C ポートを 接続します。



アプリー覧画面から、[◇設定]→[□接続済みの端末]→[↓USB]をタッチし、
 USBの使用の項目を希望の動作(ファイル転送等)に変更します。

2.9 カメラ

カメラを使用するには、アプリー覧画面から [OCamera] をタッチします。はじめて 起動すると、Camera アプリへの位置情報権限の付与についてのダイアログが表示され、 続いて、設定の簡単な説明が表示されます。

2.9.1 シーンモード

[***]をタッチしてプリセットされたシーンモードを選択します。

2.9.2 フィルターエフェクト

[⑦]をタッチしてプリセットされたフィルターエフェクトを選択します。

2.9.3 フラッシュ

[**▼**^A]をタッチして[**▼**^A自動]、[**▼**常にオン]、[**▼**常にオフ]を切り替えます。

2.9.4 詳細設定

[•••]→[��]の順にタッチして詳細設定画面を表示します。

2.9.5 カメラ撮影

[•] をタッチして撮影します。

2.9.6 ビデオ録画

[➡]をタッチして録画を開始します。

2.10 ハードウェアリセットの実行

ターミナルがフリーズした場合(ボタンやスクリーンのタップに応答しなくなった場合)、 電源ボタンを約 10 秒間長押ししてシステムを強制的にシャットダウンしてから、もう一 度電源ボタンを長押ししてターミナルの電源を入れてください。



2.11 工場出荷標準値にリセット

ターミナルを工場出荷標準値(ご購入時の状態)に戻すには、アプリー覧画面から[**②** 設定]→[①システム]→[**∨**詳細設定]→[**①**リセットオプション]→[すべてのデータ を消去(出荷時リセット)]→[モバイル端末をリセット]→[すべて消去]の順に操作し ます。

2.12 キーリマップ

EA630のキーは、ユーザがさまざまな機能やアプリケーションを実行できるように、キー リマップ機能を使用して任意にプログラムすることができます。キーリマップ機能に対応 するキーとして次の6つのキーがあります。





2.12.1 キー機能の変更

キーリマップ機能を使用するには、アプリー覧画面から [��]KeyRemap] をタッチして 実行し、[Enable Key Remap:] のスイッチを ON にします。その後、キー機能を変更し たいキーを選択し、希望の動作に変更します。

たとえば、VOLUME_UP キーの機能を、HOME に再割り当てするには、次の手順で操作します。

- 1. Enable Key Remap のスイッチを ON にし [VOLUME_UP (24)] をタッチします。
- [Action:] をタッチし [Remap to key] を選択します。[Action:] の下の [VOLUME_ UP] をタッチし、表示される機能キーのリストから [HOME] を探してタッチします。



2.12.2 キーリマップ構成ファイルのエクスポート

現在のキーリマップの状態を構成ファイルとして保存するには、KeyRemap 画面の [:] → [Export] をタッチします。常にルートフォルダに [keys_config.txt] としてエクス ポートされます。

2.12.3 キーリマップ構成ファイルのインポート

既存の構成ファイルから設定を復元するには、KeyRemap 画面の [:] \rightarrow [Import] を タッチします。常にルートフォルダの [keys_config.txt] をインポートします。

2.12.4 キーリマップのすべての設定を初期化

すべての設定を初期化するには、KeyRemap 画面の [:]→ [Reset All Settings] をタッ チします。

2.13 スクリーンの分割

画面分割機能を使用すると、2つのアプリを同じ画面上で並べて動作させることができま す。手順に従って、画面分割マルチタスクを有効にします。一部のアプリは分割画面で動 作しない場合があります。

- 1. 画面下部の []]をタッチして、バックグラウンドアプリを表示させます。
- 分割表示したいアプリのサムネイルの上に表示されている [アプリアイコン] → [分割画面]をタッチすると、画面上部にそのアプリが表示されます。
- 続いて、下部に表示したいアプリのサムネイルをタッチすれば完了です。分割画面を 解除したい場合は、中央の分割線をドラッグし、片方のアプリをフルスクリーンまで 広げてください。



2.14 NTP サーバー

NTP(ネットワークタイムプロトコル)は、ネットワークを介して時計を同期するため に使用されます。ユーザが任意の NTP サーバーに接続する機能を提供します。 接続する NTP サーバーを変更するには、アプリー覧画面から [**②** 設定] → [**②** NTP サ ー バー] → [**〉**ユーザー定義の NTP サーバー] に任意の NTP サーバーを入力し、その後 [**〉** 時間を直ぐに更新]を実行してください。

第3章 - アプリケーションの概要

3.1 USS

USS(Unitech Scaner Service)については、<u>28 ページの「2.1 バーコード設定」</u>と、 **Unitech Scan Service ユーザーマニュアル**を参照してください。

3.2 ファイルマネージャー

EA630 のファイル操作のため,ファイルマネジャーが提供されています。ファイルマネージャーを実行するには、アプリー覧画面から [つァイルマネージャー] を実行してください。

シングルタップで、選択または実行を行います。

ロングタップで、[**削除**]、[**名前の変更**]、[**コピー**]、[**切り取り**]を行うポップアップメニュー が表示されます。

画面上部に表示されているアイコン群の説明は次の通りです。



3.3 Software Update

ユニテックアプリの更新を行うため、Software Update が提供されています。Software Update を実行するには、アプリー覧画面から [**品**Software Update] → [CHECK UPDATE] →更新するアプリを選択して [UPDATE] を実行してください。

3.4 StageGO

StageGO は、Unitech モバイルデバイス向けの設定ステージングソリューションです。 StageGO は、IT 管理者がワンクリックの自動設定機能を使用してターミナルをすばやく セットアップおよび初期化するのに役立ちます。ターミナルは、IT 管理者が作成した設 定スクリプトとバーコードを使用して自分自身を構成します。現在 Android デバイスで 利用可能な StageGO アプリは、Unitech デバイスのバーコードスキャン機能を使用して、 スクリプトバーコードをデバイスにロードし、自己設定プロセスを開始します。

StageGO を使用してデバイスを構成するには、次の3つの簡単な手順を実行します。



ステップ1. スクリプトの作成

IT 管理者は、Web ベースの StageGO スクリプトエディタを使用して設定スクリプトを 作成し準備することができます。詳細は以下のリンクをご確認ください。

https://www.ute.com/jp/products/detail/1065

ステップ 2. QR コードを印刷

ステップ 3. QR コードをスキャン

IT 管理者から印刷された QR コード(またはスクリプトファイル)を受け取ったデバイ スユーザーは、デバイス上で StageGO アプリを実行し、印刷物に記載されているすべて の QR コードをスキャンします(またはスクリプトファイルをロードします)。すべての QR コードがスキャンされると、StageGO はセルフコンフィグレーションを開始する準 備が整います。また、StageGO はワンクリック自動構成用に設定することもできます。

StageGO を実行するには、アプリー覧画面から [選StageGO] をタッチします。

3.5 MoboLink

MoboLink は、ユニテックの顧客が購入したデバイスやアプリケーションをリモート管 理するためのソフトウェアプラットフォームです。MoboLink は、MDM(モバイルデバ イス管理)、MAM(モバイルアプリケーション管理)領域の機能を中心に、アラート通 知管理、アカウント管理などの管理機能を備えていま。実際のご利用には、MoboLink サー バーの導入(クラウド、オンプレミス)が必要です。詳細は詳細は、以下のリンクをご確 認ください。

https://www.ute.com/jp/products/detail/1070

MoboLink クライアントを実行するには、アプリー覧画面から [**M**MoboLink] をタッチ します。

第4章 - その他の情報

4.1 システムアップデート

機能の追加、バグフィックス、セキュリティパッチなどを含む新しいシステムバージョン を適用させるには、アプリー覧画面から [**②**設定]→[**③**システム]→[**∨**詳細設定]→[**③**システムアップデートセンター]を実行します。

インターネット接続がある場合は、自動的に最新のリリース情報を取得し、更新がある場 合はダウンロードとインストール(任意)を行います。インターネット接続が無い場合は、[・] → [OTA ファイル選択]を使用してローカルアップデートを行うことが出来ます。更 新用の OTA ファイルはユニテックの担当者や販売代理店から入手してください。

リリース情報の通知は行われませんので、必要な場合は、定期的に [🛃 システムアップ デートセンター] を実行して確認してください。

4.2 簡易キオスクモード

1 つのアプリを画面にピン留めして、他のアプリなどへのアクセスを抑制するには、次の 手順を実行します。最初に、アプリー覧画面から[**②**設定] → [**①**セキュリティと現在地情 報] →端末のセキュリティの[画面ロック]を[パスワード]などに変更して、第三者の 知らないパスワードなどをセットします。続いて、同様に[**①**セキュリティと現在地情 報] → [**∨**詳細設定] → [画面の固定] →スイッチを ON に変更します。最後に画面下部 の [**●**]をタッチして、バックグラウンドアプリを表示させ、ピン留めしたいアプリの サムネイルの上に表示されている[アプリアイコン] → [**早**固定] → [はい]をタッチしま す。

固定化を解除するには、画面下部の [◀] と [●] を同時にロングタップし、パスワード などを入力します。また、電源を切ると画面の固定化は解除されます。

4.3 nowelcome.txt

nowelcome.txtのファイル名で作成した空のテキストファイルを、マイクロ SD カード のルートディレクトリヘコピーして EA630 にセットしておくと、初期化後のセットアッ プ(言語、時計、Wi-Fi など)をスキップすることが出来ます。

4.4 スクリーンショット (ハードキー)

画面のスクリーンショットを撮影するには、電源ボタンと音量マイナスボタンを同時に押 します。



4.5 言語設定とタイムゾーン設定(StageGO)

StageGO を使用して次の QR コードを読み取ると、**言語設定**を日本語に、時刻のタイム ゾーン設定を日本(大阪、札幌、東京)へ変更します。nowelcome.txt による初期設定 のスキップを行った場合などにご利用いただけます。



4.6 開発者向けオプション

開発者向けオプションを表示するには、アプリー覧画面から [**ぬ**設定]→[**□**端末情報] →[ビルド番号]を7回タップします。その後 [**ゆ**設定]→[**○**システム]→[**∨**詳細設定] →[{}開発者向けオプション]が表示されます。

4.7 スリープしない

<u>42 ページの「4.6 開発者向けオプション」</u>の[スリープモードにしない]を \bigcirc ON に すると、充電 / 給電中はスリープモードへ移行しなくなります。充電 / 給電中以外のスリー プモードへの移行時間は [**ゆ**設 定] → [**小**ディスプレイ] → [**∨**詳細設定] → [スリー プ]の時間に従います。

4.8 セーフモード

セーフモードは、インストールしたアプリを無効化して初期状態で起動することができま す。動作が不安定になったときなど、セーフモードで起動して動作が改善されれば、イン ストールしたアプリに原因があると判断が出来ます。セーフモードで起動しても改善しな い場合は、アプリが原因ではありません。

セーフモードで起動するには、電源ボタンを長押しして [**し**電源を切る] または [**ウ**再起動] をロングタップします。セーフモードに関する情報が表示されますので [OK] をタッ チします。セーフモードを解除するには、単にデバイスを再起動して下さい。

4.9 リカバリーモード

セットしたパスワードを忘れた場合など、Android OS を起動せずに端末を初期化したい 場合、次の手順で端末の初期化を行うことが出来ます。

- 1. デバイスから USB ケーブルを取り外してください。
- 2. 電源ボタンを長押し→ [① 電源を切る] または、バッテリを取り外してデバイスの電源を完全に切ってください。
- 3. 音量マイナスボタンを押しながら電源ボタンを長押しするか、音量マイナスボタンを 押しながら USB ケーブルを接続してデバイスの電源を入れてください。音量マイナ スボタンは、バイブレーターが振動するまで押し続けてください。
- 通常と異なる黒背景に文字だけの画面で起動したら、音量ボタンを使用して [Recovery mode]を選択し、電源ボタンを使用して実行します。
- 5. 音量ボタンを使用して「Wipe data」を選択し、電源ボタンを押して実行します。続いて音量ボタンを押して「YES」を選択し、電源ボタンを押して実行します。
- 6. Wipe data 完了後は元の画面に戻りますので、「**Reboot system now**」を選択して そのまま再起動を行うか、「**Power off**」を選択してデバイスの電源を切ります。